

※以下の内容を記入し、**走行日から5日以内**に、メールにて事務局( challenge@rt-tsukuba.jp )までお送り下さい。  
この情報は、つくばチャレンジ 2018 ホームページで共有します。

## つくばチャレンジ 走行実験の内容および結果レポート

つくばチャレンジ 2018 第 1 回実験走行 2018/ 6/30 ( 土 )

ロボット No.: 1819-1

ロボット名: TITANIC rev.2

チーム名: 関西学院大・東海大・東洋大・産技

記載責任者: 角田 絵未

大・合同チーム(2)

### 1 実験の目的(特に準備したことがあれば、それもお書き下さい。)

コースのマップ作成

### 2 実験の具体的内容と成果

#### 2.1 実験の具体的内容

ジョイスティックでロボットを操作して、urg でマップの作成を試みた。

#### 2.2 実験成果

urg の調子が設定が悪かったのかマップがうまく作成できなかった。

### 3 自律走行実験を行ったチームは以下にもお答え下さい。

#### 3.1 自律走行の内容

#### 3.2 自律走行の結果(どこまで走れたか等)

#### 3.3 残された課題

#### 3.4 失敗した理由

#### 3.5 確認走行を行った場合は、その記録

#### 3.6 記録走行を行った場合は、その記録

### 4. 運営側、実行委員へのコメントや質問等があればお書き下さい。